

本町の風

児童数76名、職員20名

平成30年2月22日(木)第11号

「ふるさと本町を誇りに思う 心すこやかで体のびやかな児童の育成」

力強い成長、実感 第2回児童総会

2月20日(火)、1年間の児童会活動の反省と次年度のテーマを決める、第2回児童総会を行いました。当日は、企画集会委員会の入念な準備のもと、さすが6年生と思わせる各委員長の反省と次年度志向の発表、それに対する積極的な質問や要望が出され、大変充実した年間反省になりました。各学級の1年間の反省もクラスの成長を感じる発表で、成長を実感する時間でした。



各委員長による年間報告

次年度のテーマも提案後話し合いがなされ「だれにでも明るくあいさつ」「周りを見て行動」「笑顔あふれる本町っ子」の3つが議決されました。6年生の残してくれたものを引継ぎ、来年の本町小の成長を確信する総会でした。

学校へいたてみゅうかいⅢ、本町っ子フェスティバル 3月4日に延期

インフルエンザ流行のため2月3日に予定しておりました「本町っ子フェスティバル」は、3月4日(日)に延期いたします。楽しみにしておられた地域の方もたくさんおられたことと思いますし、元気な子どもたちは、見ていただきたくて“うずうず”していたようです。PTA総会・学級懇談会と一緒に日程の都合上、午後0時30分からとお出にくい時間にはなりますが、どうぞお越してください。お待ちしております。

念願の信号機、ついに設置

2月20日(火)、下河内地区に、信号機が設置されました。これまで子どもたちの安全が危惧される状態でしたが、この設置によって子どもたち、また地域全体の交通安全に寄与するものと期待いたします。設置につきましては、地域の方々からも多くの働きかけをしていただきました。誠にありがとうございました。



東向寺保育園児参加のもと点灯式

CS活動

お忙しい中、寒い中、大変お世話になりました。



6年音楽 春の海
磨田真奈美さん



1,2年生
学習支援ボランティア



全学年 招待給食
(CS支援員さんと)



地震防災訓練講話
熊本気象台 藤吉さん

「みんな同じ」

六年 岩崎 仁恋

私の小学校では、支援学校との交流をしています。交流では支援学校の友達と遊んだり、行事を行ったりして仲を深めています。私が交流をして思ったことは、支援学校の友達はみんな思ったことをかくさず話すので素直だということです。支援学校の友達は、走るのが苦手、うまく話せないなど私達が出来ることが出来ません。だから、自分の考えや思いをしっかり伝えたい思いから素直に話すことが出来るんだと思います。私達がそういう思いに耳をかたむけ障害のある人達を受け入れて接すれば障害のある人もくらしやすくなると思っています。

私のお母さんは、支援学校の人達よりも、もっと重い障害のある人のお世話をしています。初めて、お母さんの職場に行った時、とてもおどろきました。今まで、支援学校の人達としか、障害のある人に会ったことがなかったのです。どうしてそんなに重い障害になってしまったのかと思いました。お母さんの働く職場は、寝たきりの人や車いすの人。自分では、動くことが出来ない人や手や足が変形しているなど、色々な人がいました。

この間、この施設で行われた夏祭りを見に行きました。その時に琉球太鼓の演奏を聴きました。私達の横にいた障害のある人が手をたたきながら「すごいすごい。上手上手。」とうれしそうに言っていました。私はそれを見て、すごい、上手など見て感じる事が出来るんだと思いました。見て感じる事が出来るなら、もっと色々な体験をすることが出来れば、もっとたくさん感情がもてると思います。

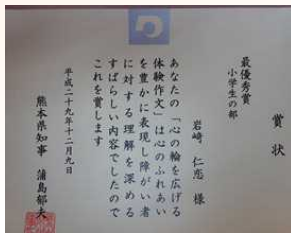
その他にも、私が話しかけるとあいさつをしてくれたり、笑ったりしてくれました。手は動かせないけど、あごを使って車いすを動かす人もいます。お母さんからこの施設の人が書いた詩集を見せてもらいました。その中の一つにこんな詩がありました。

初めての夜 今日ここに来て 初めての夜 ベッドに寝かせてもらった それなのに
寝れない私時計の音が妙に大きく聞こえる おかあさん 今 何をしているだろうな
・ ・ ・ などと考える私 他の人達の寝息が聞こえる あせればあせるほど 寝られない私

これは十六才の少女が書いたものです。この詩から私は、家族とはなれて施設でくらす不安を感じました。障害のある人が、不安な気持ちになっている時に手を差し伸べることが出来れば、障害のある人も安心してくらすことが出来ます。

これから私は、自分達と障害のある人はちがうと決めつけしないで、同じ物を見て同じように感じる事ができることをわすれず、障害のある人達とふれあう機会があれば、自分から声をかけに行きたいです。

みんなが前の私のように、障害のある人は自分とはちがうと決めつけている人達の考えが変わるように何が出来るか考えていきたいです。



文集「あまくさ」 入賞者 (特選のみ)

- | | | |
|--------|----------|---------|
| 記録・観察文 | 1年 江崎海莉 | 5年 宮本美蘭 |
| 人権作文 | 2年 松下真琴 | 3年 岡部琴 |
| | 6年 泉里奈 | 岡部日葵 |
| 手紙文 | 3年 田口真有 | |
| 読書感想文 | 2年 倉田真希穂 | |

※他に入選34名も選ばれました。おめでとうございます。益々表現力を高めてください。

3月の主な行事

- | | |
|-----------|-------------------------------|
| 3月 1日 (木) | : 送別遠足 |
| 3月 4日 (日) | : PTA総会・学級懇談会
学校へいたてみゆうかいⅢ |
| 3月 7日 (水) | : むくろじさんありがとうの会 |
| 3月15日 (木) | : 学習支援ボランティア |
| 3月22日 (木) | : 修了式 |
| 3月23日 (金) | : 卒業証書授与式 |
| 3月28日 (水) | : 退任式 |